指定管理者年度評価シート（令和2年度）

1　施設の概要

施設名称	都南文化会館・都南公民館	所在地	盛岡市永井24地割10番地1
施設の設置目的・概要	市民の芸術文化の振興並びに教養の向上，健康の増進及び情操の鈍化を図り，生活文化の振興及び社会福祉の増進に寄与するために設置した施設である。		
建物・設備の概要	敷地面積は7,875.34㎡で駐車場は6,579.4㎡。建物は，SRC造り（一部鉄骨造り）地下1階，地上3階，塔屋2階の構造で，建築面積3,824㎡，延べ床面積7,179.87㎡（都南公民館部分を含む。）。 大ホール（1,042席），楽屋（4），シャワー室，都南公民館併設（小ホール（移動200席），音楽室，リハーサル室，研修室等 主な備品として，コンサートピアノ（2），セミコンサートピアノ（1），ピアノ（2），演台（2），司会者台（1），松羽目（1），竹羽目（1）等の舞台備品と事務机・椅子（22組），焼窯（1），応接セット（1）等。	設置年月日	平成5年5月1日

2　指定管理者が行う業務等

指定管理者名	公益財団法人盛岡市文化振興事業団	所管課名	交流推進部文化国際課 教育委員会事務局生涯学習課
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで		
指定管理業務の内容	・施設の利用の受付及び使用許可書の交付に関すること。 ・利用料金の収納及び減免事務に関すること。 ・施設，設備及び備品の維持管理に関すること。 ・その他文化会館及び公民館の管理に必要な業務で市長の定めること。	指定管理料（千円）	R　116,148　千円
制度導入によって目指す施設の姿	芸術鑑賞や表現活動発表の場としての芸術文化活動のほか，教育，学術及び文化に関する各種事業の拠点施設となり，市民の芸術文化の振興及び社会福祉の増進を図る。		

3　評価

(1)　数値目標に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	苦情・要望の件数（年）	6	6	A
サービスの向上	利用者数（人）	193,000	50,000	B
管理経費の縮減	利用料金収入（千円）	12,900	6,113	B
適正な管理運営	利用者満足（「よい」，「おおむねよい」の回答率）（%）	80	96	A

(2)　管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか？	B	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか？	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか？	A	A

項目		自己評価	設置者評価
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか？	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか？	B	A
	利用者の立場に立った応対をしているか？	B	A
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか？	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか？	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か？	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か？	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか？	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか？	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況、及びそれに対する感染拡大防止対策の実施によって、以下の影響を受けています。
・施設利用が例年に比べ、大幅に低下し、また、キャンセルが多く発生したことにより、利用者数及び利用料金収入が大幅に減少となりました。
・当初計画していた事業の多くが中止・延期とせざるを得ませんでしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じた上で、実施可能な事業については、実行できたと考えています。

担当課から
新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み，数値目標に対する評価に係る，利用者数と利用料金収入はC→Bとする。

※評価基準

数値目標に対する評価

S	達成率　130%以上
A	達成率　90%以上，130%未満
B	達成率　60%以上，90%未満
C	達成率　60%未満

管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている。
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている。
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある。

年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである。
AA	評価項目全てがA以上である。
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている。※ただし，Cが1つ以上ある場合はC評価
B	評価項目にBが半数を超えている。※ただし，Cが1つ以上ある場合はC評価
C	評価項目にCが含まれている。